

令和 6 年度寄附等希望アンケート結果報告

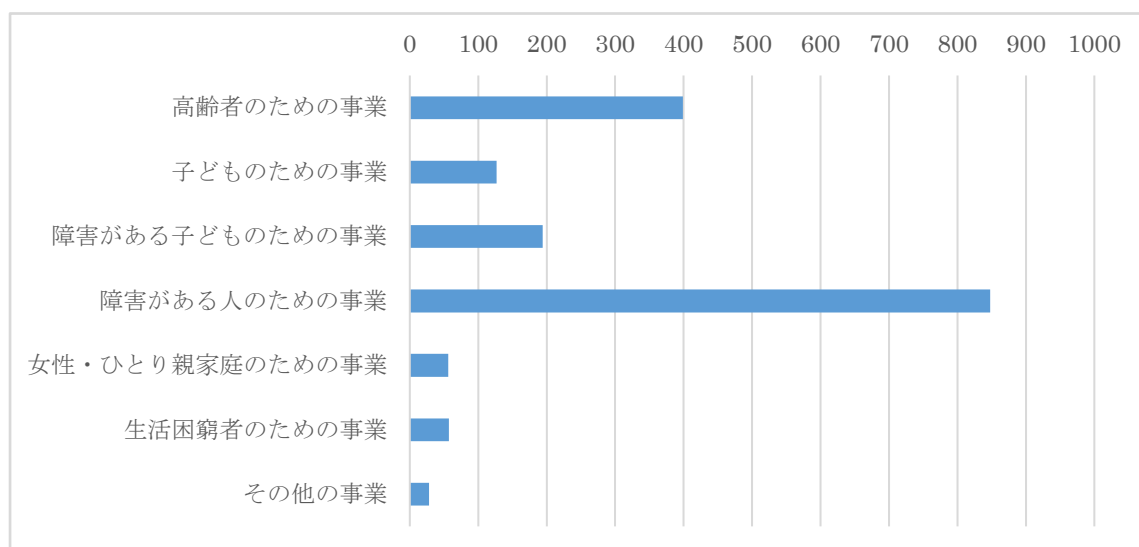
<概要>

- 1 目的 東京善意銀行への寄附（現金、物品、招待）の配分実施にあたり、福祉施設の要望等を把握するための基礎資料として活用する。実際の配分にあたっては個別の施設の希望をふまえ、案内メールを送信している（本アンケートは毎年実施している）。
- 2 対象 東京善意銀行に登録している 1,850 施設
- 3 調査期間 令和 6 年 8 月 21 日～令和 6 年 10 月 16 日
- 4 調査方法 オンラインシステムを利用したアンケート回答フォームを各施設にメールで送信し、あわせて回答依頼の文書を郵送した。
- 5 回答率（回答数） 80.1%（1,471 施設）登録継続：1,460 施設、登録解除：11 施設
参考：令和 5 年度 86.7%

<結果>

1 登録施設の事業分野・内容について

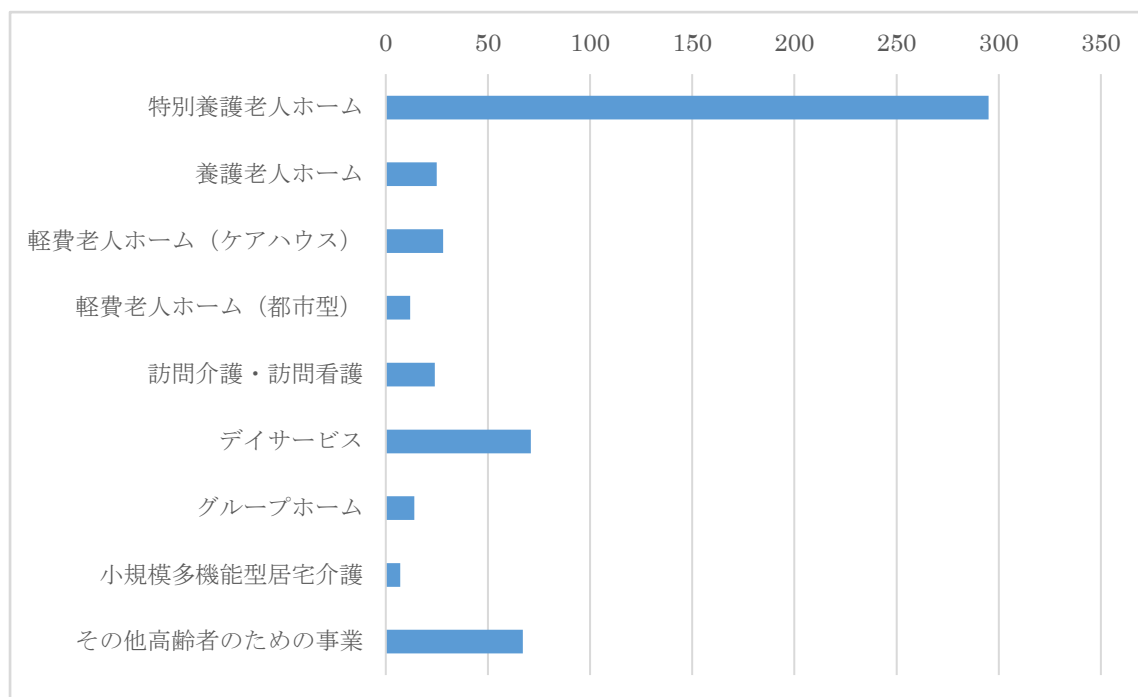
（1）登録施設の事業分野（複数回答）



障害がある人（障害者）のための事業が最も多く、全体の 6 割弱となっている。
障害がある子ども（障害児）と障害者、生活困窮者と高齢者など、事業の対象分野を複数回答した施設もある。

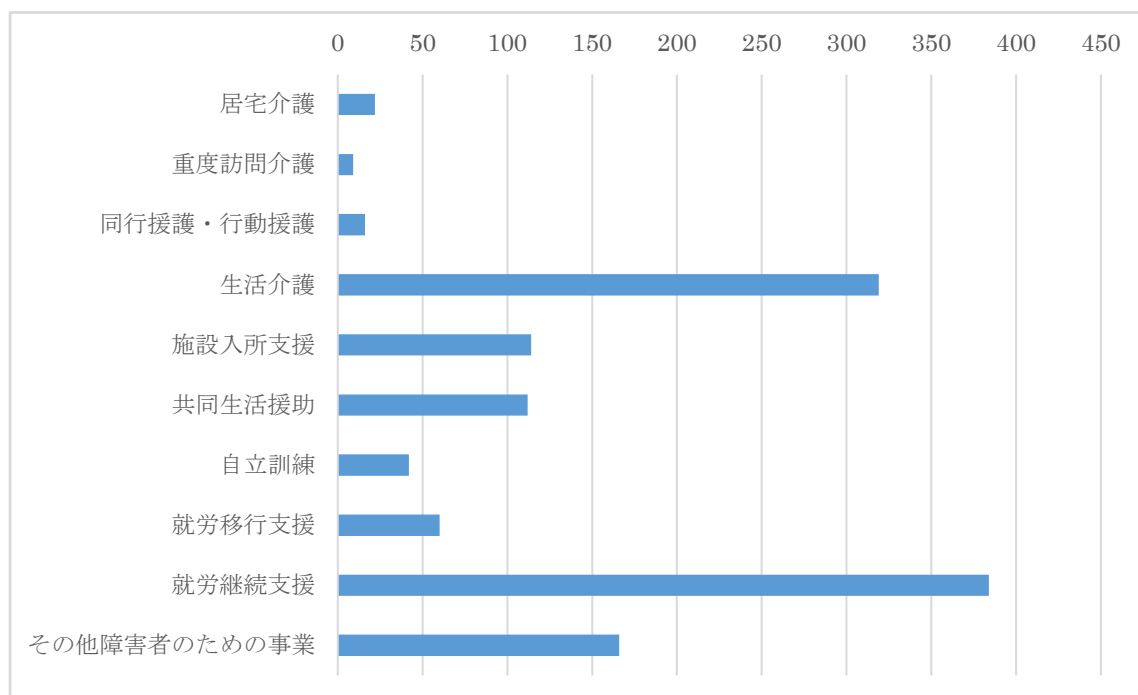
(2) 各事業の内容（複数回答）

① 高齢者のための事業



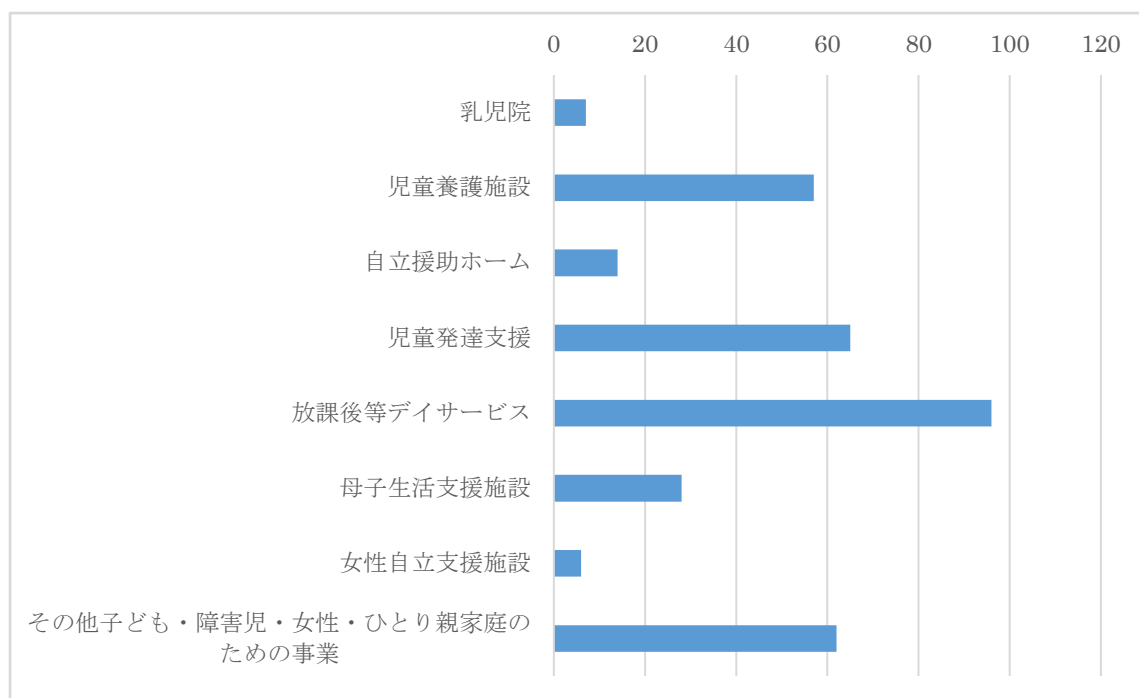
（その他の主な内容）居宅介護支援、ショートステイ

② 障害がある人のための事業



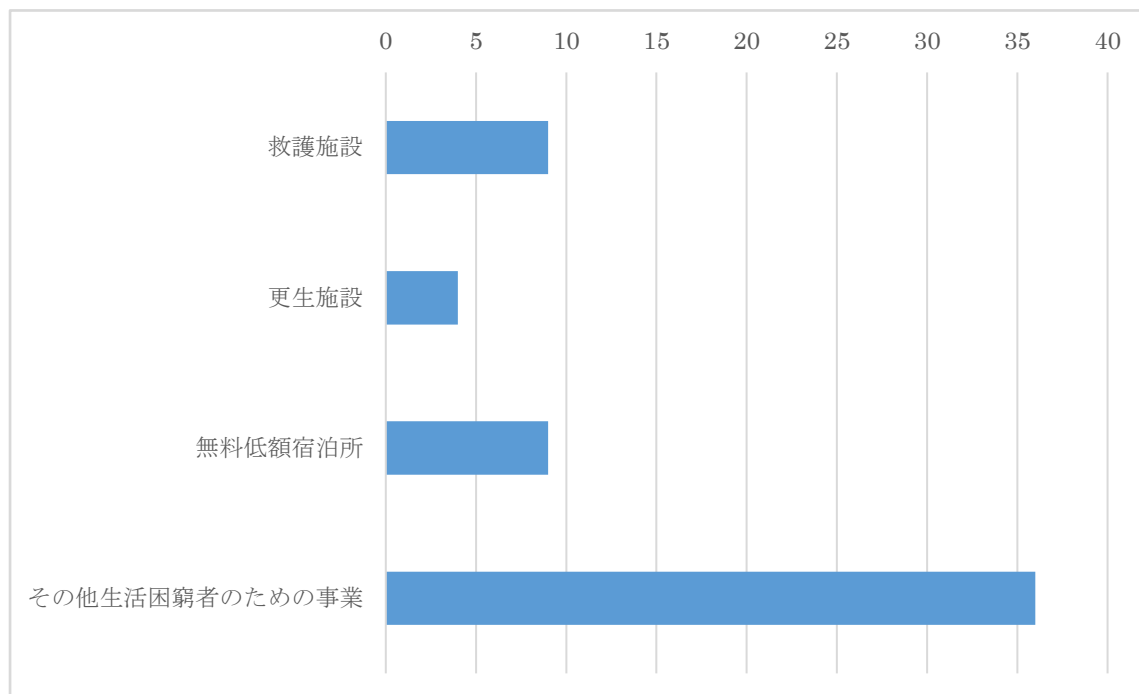
（その他の主な内容）就労定着支援、地域活動支援センター、特定相談支援事業

③ 子ども・障害児・女性・ひとり親家庭のための事業



(その他の主な内容) 療育相談事業、障害児入所支援、子育て支援事業、親子遊び広場事業、社会的養護経験者のアフターケア事業、地域食堂、子ども無料弁当提供

④ 生活困窮者のための事業



(その他の主な内容) 宿所提供施設、住居提供等の保護事業

2 寄附の希望内容について

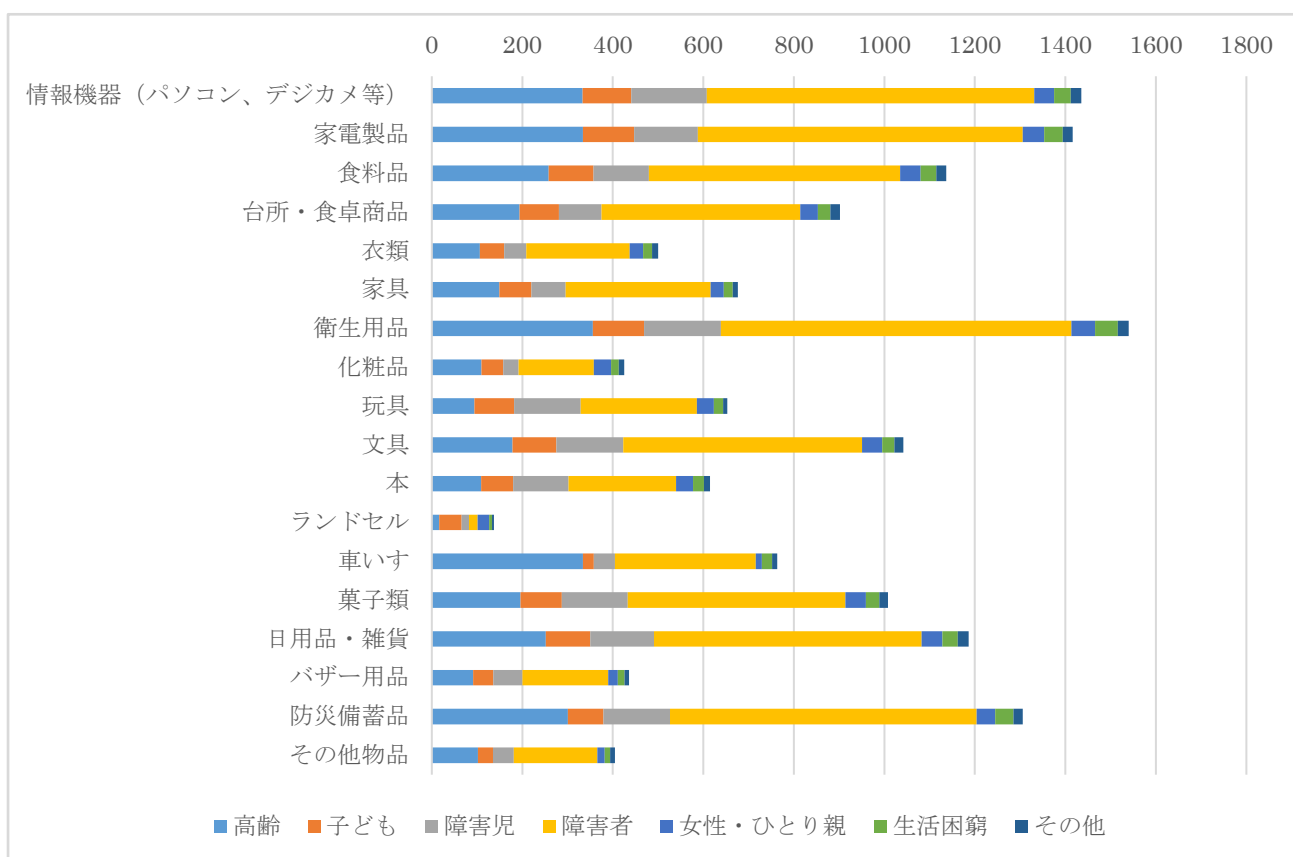
(1) 現金助成（物品購入費：1施設 15 万円以内）

希望する	1271
希望しない	189

(2) 物品寄附の配分

希望する	1450
希望しない	10

○希望する物品の種類・内容（複数回答）



全体で最も希望が多い種類・内容は、「衛生用品」だった。

施設分野別で希望が多い順に並べると、下記の通りだった。

高齢者：①衛生用品、②車椅子・家電製品、③情報機器

子ども：①衛生用品・家電製品、②情報機器、③食料品

障害児：①衛生用品、②情報機器、③文具

障害者：①衛生用品、②情報機器、③家電製品

女性・ひとり親：①衛生用品、②家電製品、③日用品・雑貨

生活困窮者：①衛生用品、②家電製品、③防災備蓄品

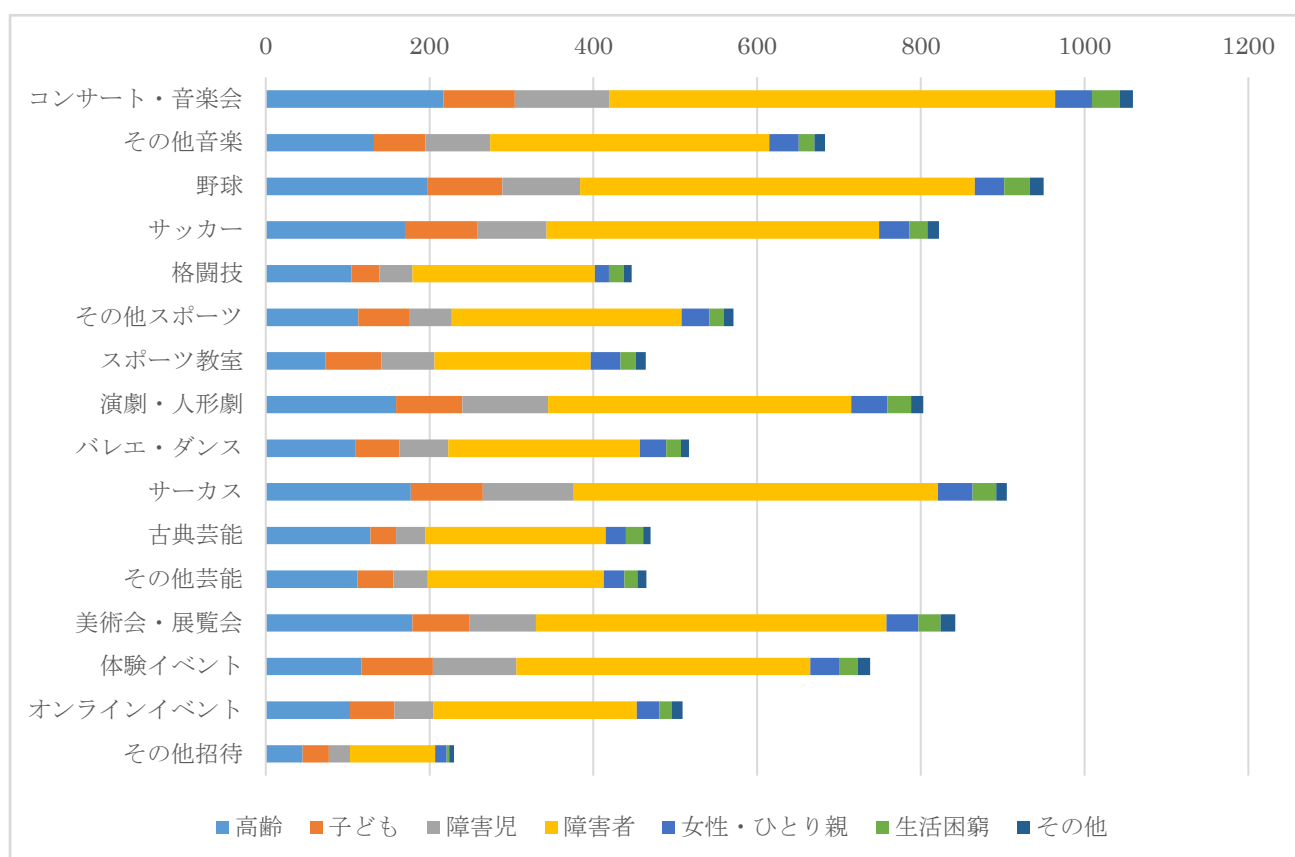
(3) 自動車寄附の配分

希望する	884
希望しない	576

(4) 招待寄附の配分

希望する	1150
希望しない	310

○希望する招待の種類・内容（複数回答）



全体で最も希望が多い種類・内容は、「コンサート・音楽会」だった。

施設分野別で希望が多い順に並べると、下記の通りだった。

高齢者：①コンサート・音楽会、②野球、③美術会・展覧会

子ども：①野球、②サッカー、③サーカス

障害児：①コンサート・音楽会、②サーカス、③演劇・人形劇

障害者：①コンサート・音楽会、②野球、③サーカス

女性・ひとり親：①コンサート・音楽会、②演劇・人形劇、③サーカス

生活困窮者：①コンサート・音楽会、②野球、③サーカス、演劇・人形劇